

Manuia

「サモアを知りたいあなたの情報マガジン



第22号会報発行に当たって

トピック

- ・サモア大使館訪問
- ・協力隊まつり
- ・グローバルフェスタ
- ・サモア派遣50周年支援

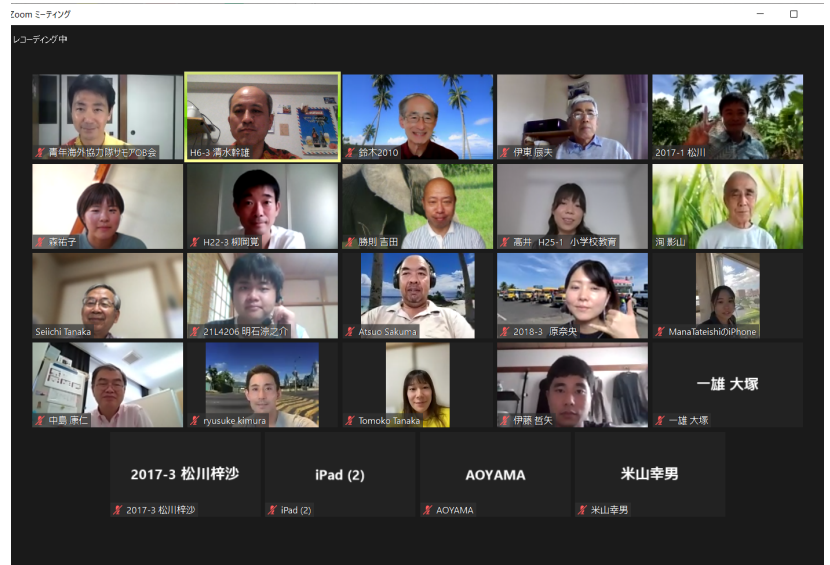
大塚 一雄（昭和63年3次隊 SE）

今回ManuiaVoL22を無事発行することができましたこと、ご報告するとともに活動にご協力をいただきました多くの方々に厚くお礼申し上げます。本年度もコロナに翻弄された一年ではなかったかと思います。しかしながらOB会としましては、より一層の活動の充実、加えて持続可能な安定した運営を図るため6月の定時総会において、副会長2名を若手から選出しました。今後の活躍に期待するところです。また活動の多くはオンライン中心となりましたが、昨年以上に多くのOB・OGのご協力を得てかつパワフルな内容だったと思います。そして来年2022年はサモア独立60周年記念そしてJICAボランティア派遣50周年記念という節目の年です。会報にも掲載しております通り、サモア大使館主催のレセプションの開催が予定されています。大使館と協力をして素晴らしいレセプションにしていきたいと思っております。引き続き、当OBへのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



グローバルフェスタ2021

昨年度のグローバルフェスタは、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。本年度はどうかと気になっていたところ2021年10月9日（土）及び同10日（日）の両日、東京フォーラムで対面とオンラインのハイブリッドでの開催となりました。我がサモアOB会では感染リスクを避けるためにオンラインのみでの参加としました。多くのOB・OGの協力を得て、両日にわたり「サモアの紹介」、「協力隊活動の紹介」及び「シニアボランティア活動の紹介」などをオンラインで発信することができました。これを通じて一般の方々にもサモアやJICAボランティアの紹介をすることができました。皆様ご協力ありがとうございました。役員の方々もお疲れ様でした！またイベント終了後、鶴田企画調整員、林SV（2018年1次隊）、佐原OB（平成25年度2次隊）、松川OB（2017年度1次隊）4名の方々から感想をいただいております。詳細はOB会のウェブサイトをご覧ください。



当日参加したOB・OG（一部の模様）



manuia
PROJECT

「サモアを知りたいあなたの情報マガジン」
飲みた～い
なつかしい！



青年海外協力隊
サモアOB会
Vol. 21

お世話になったVailima



懐かしのクロックタワー



カソリック協会



サモアJICAの皆さん

トピック

- ・サモア最新情報オンライン
- ・サモアトーク
- ・新隊員向け講座オンライン

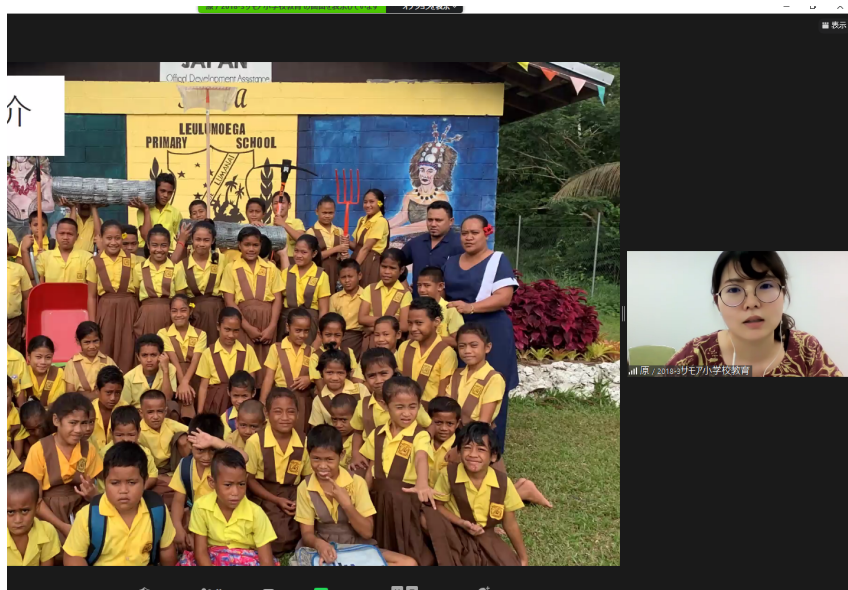
Manuia21会報発行

2020年度のOB会活動の総括として「Manuia21」を発行しました。20年度の事業は新型コロナウイルスの影響でオンライン中心となっています。その中で、サモアJICA支所とライブで繋ぎ現地鶴田企画調整員から現地サモアの状況や自宅からの景色の生映像の発信などを行った“ちむどんどん”イベントである「サモア最新情報」、OB・OGの協力を得た「サモアトーク」や新隊員を応援するための「新隊員向け講座」のオンラインイベントの開催。またOB会運営のねじれを是正するため臨時総会を開催し、会則の改定、役員の改選等を行い承認をいただいたことなどについての報告を行っています。これ以外でも会報でご報告していますので是非ご堪能下さい。これまで物理的なことなどが参加ハードルを高いものにしていたことが、オンライン開催でそのハードルが取り除かれたことはコロナのメリットではないかと思えます。

<http://www.fafetai.net/manuia/manuia-no21/manuia-no21.pdf>

協力隊まつり2021

2021年4月24日（土）及び同25日（日）の両日、協力隊まつりが新型コロナウイルスのためオンラインで開催されました。サモアOB会では9名のOB・OGにプレゼンターとしてご協力をいただき、「サモア紹介」、「協力隊活動（協力隊になるには）」及び「国際協力の仕事をするための相談会」などを行いました。協力隊活動では多くのOB・OGが経験してきたサモアという異文化の中での苦労などサモアあるあるの話がありました。また帰国後、国際協力業界への就職を希望する方々が多いことから実際に国際協力業界で働いているOBからキャリアパスや業界などの説明がありました。

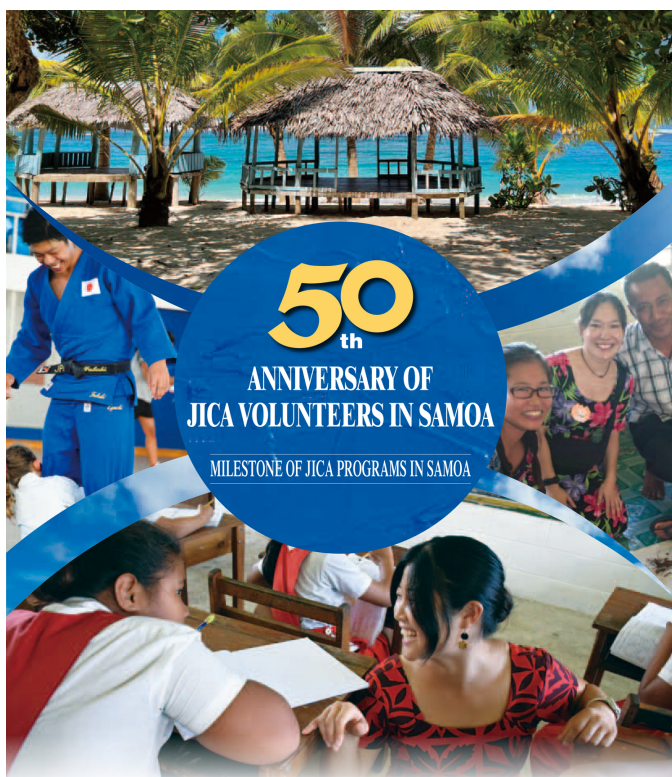


原奈央（2018年度3次隊 小学校教育）プレゼン模様

JICAボランティア派遣 50周年記念事業支援

皆さん、来年2022年はサモア独立60周年記念そしてJICAボランティア派遣50周年記念ということをご存知でしょうか。独立後10年余りでJICAボランティアがサモアに赴任したというのは驚きですね。まさに同国の国づくりの協力をしているJICAボランティアは、同国と一緒に走ってきたといっても過言ではないですね。このためJICAサモア支所では「50周年企画_想いを送る、フォトレーター」を実施しました。これはOB・OGからの提供写真を、サモアでプリントして、当時のカウンターパート、ホストファミリー等、大切な相手に届けるというものです。OB会を通じて、多くのOB・OGに協力をいただきました。また提供した写真はJICA支所のSNS(facebook)へ投稿、イベントでの展示、カレンダー制作の他、当支社の広報活動として、新聞、TV等で活用するとのことです。また周年事業の一環として小冊子が作成されました。以下JICAウェブサイトでご覧になることができます。

<https://www.jica.go.jp/samoa/index.html>



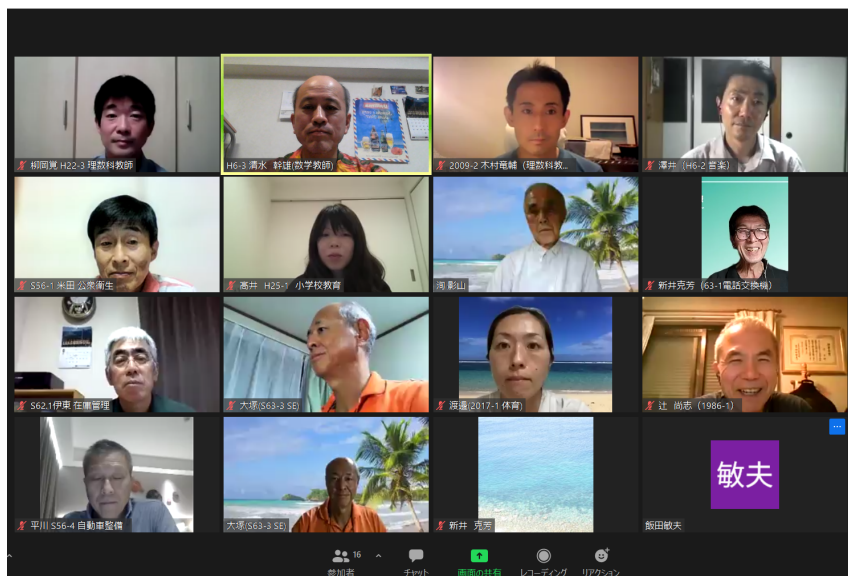
Japan International Cooperation Agency
Samoa Office



定時総会2021

2021年6月27日（日）、オンラインにより定時総会が開催されました。当日は審議事項である「2021年度事業計画(案)」「2021年度予算(案)」及び「役員（副会長）の選任及び役員の任期について」が承認されました。これにより柳岡覚（平成22年度3次隊 理数科教師）さんと高井優美（平成25年度1次隊 小学校教育）さんが新たに副会長に選任されました。若い世代の活躍が期待されます。

また報告事項である「2020年度事業報告」が各事業担当役員（①サモア最新情報、②サモアトーク、③新隊員向けイベント、④カレンダー作成、⑤日本全国サモア化プロジェクト、⑥臨時総会）より報告が行われました。



当日参加したOB・OG

カレンダー制作2022



原奈央（2018年度3次隊 小学校教育）提供

恒例となりましたOB会カレンダーですが、コロナ禍の関係で現地への隊員派遣が滞っていることからJICAサモア支所に協力を求め、現在のサモアの状況が分かる写真を入手しました。加えて昭和から平成の幅広い世代のOB・OGからも当時の活動状況が分かるお宝写真の提供をいただきました。今回特筆すべきは「ファファフィネ」がカレンダーに初登場しています。制作側からはまさかこのような日が来るとは思っていませんでした。やはりすごい迫力です。一瞬のうちにサモアにタイムトリップします。なお、カレンダーは、OB会費をお振込みいただいた方に無料で一部お送りしております。

サモア大使館訪問

在京サモア大使館より、サモア独立60周年記念及びJICAボランティア派遣50周年レセプションを開催したいということで連絡がありました。大塚会長及び清水役員が在京サモア大使館を訪問しました。同大使からはレセプションを開催したいという意向が示され、日時、場所や招待人数などの説明があり、その後当日の出し物などについて約1時間にわたり意見交換を行いました。同大使からはOB会への出し物の要望が出されました。引き続き同大使館と内容を詰めていきます。余談ですが、同大使は「セントメリーカレッジ」の出身（83-86年）で、その当時JOCVの隊員が教師だったと言っていました。心当たりがある方はご連絡ください。昔話に盛り上がりますよ！！



シラ大使と（左：大塚会長、右：清水役員）

2021年度収支報告

高井 優美（平成25年度1次隊 小学校教育）

本年度も会員の皆様からのあたたかいご支援ありがとうございました。

昨年度同様、オンラインでのイベントが主になりましたが、より様々な隊次、職種の方々にご参加いただくことができたと感じています。これからも引き続き、社会情勢等を踏まえながら、工夫や改善を図りOB会の活動を行っていこうと思っています。今後とも皆様からのご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします

2021年度収支報告

単位：円

収入	金額	支出	金額
会費（含む寄付）	102,000	事業費	138,117
事業収入	0	JOCA会費	60,000
助成金	115,563	雑費	0
小計	217,563	小計	198,117
前年度繰越	1,149,636	次年度繰越	1,169,082
合計	1,367,199	合計	1,367,199

サモアからの便り



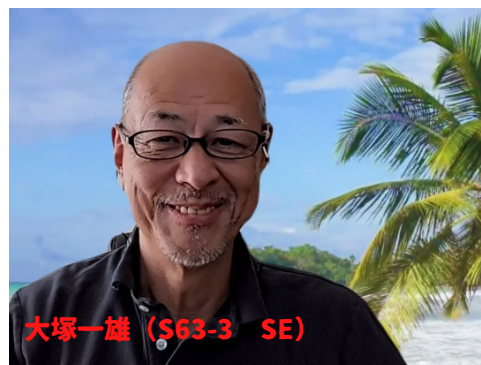
編集後記



新井克芳 (S63-1 電話交換機)



渡邊千晶 (2017年-1 体育)



大塚一雄 (S63-3 SE)



木村竜輔 (H21-2 理数科教師)



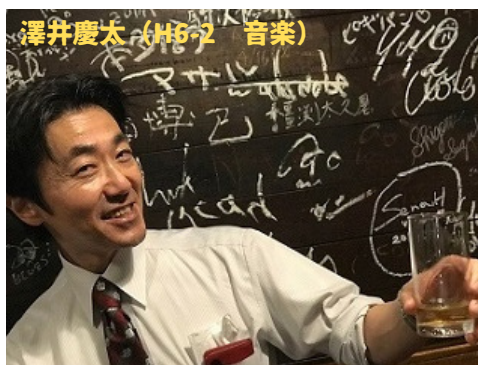
高井優美 (H25-1 小学校教育)



清水幹雄 (HG-3 数学教師)



柳岡覚 (H22-3 理数科教師)



澤井慶太 (HG-2 音楽)



板垣暁歩 (H23-1 理数科教師)

関連性のない様々な行動が歳を重ねると点と点が繋がり、思わぬ相乗効果をもたらすことがあります。OB会発足当初は無我夢中でしたが、会員の皆様のご協力により多方面で相乗効果が出てきたと感じる今日この頃です。

新井克芳

2022年度は節目となるサモア大使館主催の独立60周年記念式典にOB会も協力し、久しぶりに多くの方々と対面でお会いしてボランティア派遣50周年を祝うことができた充実した一年でした。OB会としてもWITHコロナでリアルのつながりを再開していきたい思います。木村竜輔

OB会カレンダーを作成していて、ここ数年グローバルフェスタの写真が無く、来年こそは皆でパンケケ販売が出来ればいいなと思っています。サモアへの隊員の派遣が再開するとの事で、その流れで日本の国際イベントの規制も徐々に緩和されることを願っています。柳岡覚

2022年は、第二子の出産、育休を取得して宮城県へ移住するなど、環境が大きく変化した1年となりました。人や地域、自然との繋がりが濃い暮らしは、サモアを思い出させます。

渡邊千晶

オンラインでのイベントを通して、懐かしい再会があったり、新たな繋がりができたりして、私自身も楽しかったとともに、サモアOB会のあたたかさを改めて感じました。ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました！ 高井優美

かつてサモアOBの先輩方からサモアの昔話をきかされた時、それははるか昔の事のように感じたものだ。今にして思うと、それは感じていたほど昔の事ではなかった！帰国してから25年たった今、しみじみと感じるのです。

澤井慶太

2022年は自分にとって大きな転換を迎える年となりました。海外ではロシアのウクライナ侵攻、そして国内では収束が見えないコロナと混とんとした世の中ですが平和・健康が一番ですね。皆さん「元気ですかー！」 大塚一雄

日本でラグビーワールドカップが開催されたのがつい先日のように感じるが、もう次のフランス大会が近づいている。またしてもサモアと日本は同じリーグである。永年フランスに行きたいなあ、と思っていたのでせっかくの機会だから観戦に行こうかなあ、と検討中。 清水幹雄

いよいよ9月22日より海外からのサモアへの渡航が解禁となりました！PCR検査の陰性証明もワクチン接種証明も必要ないとのこと。さて、私もいつサモアに帰ろうかな。 板垣暁歩